

学科長印 (院生は不要)	指導教員印	学科/専攻 事務室確認印

海外渡航届

(西暦) _____年__月__日

工学部・工学研究科長 殿

工学部・工学研究科 _____ 学科・専攻 _____	住所 〒 _____	(電話) _____
年度 入学 進学 編入学 回生 _____		
学生番号 _____		
氏名(自署) _____	E-Mail _____	

このたび、以下のとおり海外渡航しますのでお届けします。

- (1) 目的：該当するいずれかを選択し、「10. その他」の場合は具体的な内容を記入してください。
 1. 観光 2. 帰省・課外活動 3. 語学研修 4. 留学 5. インターンシップ(※)
 6. 青年海外協力隊 7. 研究 8. 調査 9. 学会出席
 10. その他 _____ 11. ダブルディグリー / ジョイントディグリー派遣
 ※インターンシップについては、企業等で専ら就業体験を積むことを目的としている場合のみ選択してください。
- (2) 期間：西暦 _____年__月__日 ~ 西暦 _____年__月__日
 ※目的が3~8または11の場合は、留学先在籍期間：_____年__月__日 ~ _____年__月__日
- (3) 渡航国： _____
 ※複数国訪問する場合は全て記載。但し目的が3~10の場合は、項目(1~7)について、別紙により国毎に記載。
- (4) 渡航先機関： _____
- (5) 渡航プログラム名等： _____
 ※参加プログラム名・科目名・渡航内容を書いてください。プログラム内容等のわかるものがあれば添付してください。
- (6) 奨学金・費用負担機関名等： _____
- (7) 単位修得について(目的が3~10の場合、以下から該当するものを一つ選んでください)： _____
 1. 先方単位修得見込み有り 2. 本学単位修得見込み有り 3. 単位修得見込み無し
- (8) 渡航中の国内緊急連絡先：
 氏名： _____ 渡航者との関係： _____ 電話等： _____
- (9) 渡航中の渡航者連絡情報：
 E-Mail： _____ パスポート番号等： _____
 電話・宿泊先： _____
- (10) 海外旅行保険：会社名： _____ 保険番号： _____
- (11) たびレジ・在留届：登録済・出発までに登録・登録不要(外国籍のため)
- (12) 安全保障輸出管理関連確認事項 (<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/research/rule/export>)：
 ①他者への技術提供がある：はい・いいえ
 ②市販の「PC、デジカメ、携帯」以外の研究機材、測定器、サンプル等をハンドキャリーあるいは別送する：はい・いいえ
 ※プライベートな目的の渡航の場合、①②とも「いいえ」となります。
 ※①について、技術情報等を海外へ持ち出す場合であっても、自己使用のみで他者への技術・情報の提供・開示が無い場合や、参加資格に制限がなく誰でも参加可能な国際会議・学会等での情報提供の場合は「いいえ」となります。
 ※①②いずれか「はい」となる場合は別途手続きが必要なので指導教員に申し出ること。

注1：氏名欄は自署してください。

注2：渡航期間が3か月以上の場合は、原則として休学願を提出してください。

注3：日本学生支援機構奨学金貸与者で3か月以上留学する場合は教育推進・学生支援部学生課奨学掛で手続きをすること。

注4：裏面「アテック危機管理支援システム加入資格確認について」を必ず記入してください。

【学科/専攻事務記入欄】	休学：あり/なし	協定：大学間/部局間/覚書/なし	単位互換希望：あり/なし	特別プログラム：DD/JD/非該当
--------------	----------	------------------	--------------	-------------------

アイラック危機管理支援システム加入資格確認について

アイラック危機管理支援システムとは、本学部・研究科学生が海外での事件・事故等の不測の事態に遭遇した場合に、事故対応費用、補償金対応等の大学としてのリスク管理を目的として加入するものです。（渡航者本人の治療費用等を負担するものではありません。）

以下の項目にチェックのうえ、対象者は必ず手続を行ってください。

1. 渡航目的は私事（研究等を除く、旅行、観光、帰省等）ですか？
 YES→あなたはアイラックの加入対象外です(確認事項終了)。
 NO→2. へ
2. 交換留学等、京都大学が実施（関与）する留学プログラムでアイラックに加入済ですか？
 YES→確認事項は終了
 NO→3. へ
3. 渡航旅費はどこが負担しますか？
 公費（工学部・工学研究科）→旅行伺の写しを提出。確認事項は終了
 公費（工学部・工学研究科以外）→4. へ
旅行伺いの写しを提出
 私費→4. へ
4. 渡航目的が資料収集・調査、学会発表、セミナー参加等の研究目的であって、主指導教員が教育上有益であると認めていますか？
 YES→以下の欄に主指導教員のアイラック加入承諾確認を受けてください。

本届出の海外渡航は教育上有益であると認めますので、
アイラック加入を承諾します。

年 月 日

主指導教員氏名：

印

NO→あなたはアイラックの加入対象外です(確認事項終了)。

上記4で主指導教員のアイラック加入承諾確認を受けた方は、本海外渡航届に加え以下の書類の提出が必要です。

- ・全日程のわかる旅行日程表（飛行機の便名も記載してください）
- ・海外旅行保険証の写し
- ※治療・救援費用：無制限かつ保険料が最小のプランを選択してください。

○提出先及び問合せ先

学部生 : 各学科事務室

大学院生 : 各クラスター教務掛